



2026年2月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2026年1月14日

上場会社名	株式会社ベイカレント		上場取引所	東
コード番号	6532 U R L https://www.baycurrent.co.jp/			
代表者	(役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 阿部 義之			
問合せ先責任者	(役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 中村 公亮		T E L	03 (5544) 9331
配当支払開始予定日	—			
決算補足説明資料作成の有無	：有			
決算説明会開催の有無	：無			

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年2月期第3四半期の連結業績 (2025年3月1日～2025年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		EBITDA		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
2026年2月期第3四半期	105,936	26.8	35,909	22.1	35,193	22.4	35,206	22.7	26,043	22.8	26,043	22.8
2025年2月期第3四半期	83,525	23.3	29,418	17.8	28,747	18.8	28,688	18.8	21,200	20.5	21,200	20.5

(注) 四半期包括利益合計額 2026年2月期第3四半期 26,048百万円 (22.9%) 2025年2月期第3四半期 21,200百万円 (20.5%)

EBITDAの定義及び計算方法は、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（参考情報）」をご覧ください。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期第3四半期	171.48	—
2025年2月期第3四半期	139.31	—

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円		百万円			
2026年2月期第3四半期	133,470		105,003		105,003	78.7
2025年2月期	124,665		94,401		94,401	75.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年2月期	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 —	円 銭 37.00	円 銭 62.00
2026年2月期	—	50.00	—	—	—
2026年2月期(予想)	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年2月期の連結業績予想 (2025年3月1日～2026年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		EBITDA		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
通期	143,000	23.2	52,000	19.6	51,000	19.7	50,900	19.6	37,300	21.3	37,300	21.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年2月期 3 Q	155,411,410株	2025年2月期	155,411,410株
2026年2月期 3 Q	3,557,256株	2025年2月期	3,353,089株
2026年2月期 3 Q	151,870,589株	2025年2月期 3 Q	152,182,323株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本の経済は、各種政策の実行や雇用・所得環境の改善により、緩やかな景気の回復基調が見られる一方、急激な為替変動や物価上昇などの側面から先行き不透明な状況が続いております。このような状況下において、各企業は更なる付加価値の向上やビジネス機会創出のため、積極的に新たな取り組みを行っており、これらの企業を支援するコンサルティング業界へのニーズは引き続き高い状態が続くと予想されます。

当社グループは、現在の中長期経営計画において「リーディングカンパニーの経営課題を解決する総合的なパートナー」を目指し、2025年2月期から2029年2月期において、売上収益の年率約20%を目安とした継続的な成長を実現し、2029年2月期における売上収益：2,500億円、EBITDAマージン：30～40%を達成することを目標としております。

この目標に向けて、当第3四半期連結累計期間においては優秀な人材の採用・育成、コアクライアント戦略の推進、クライアントの経営課題を多面的に解決するサービスの強化を実施してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間において、売上収益は前年同期に比べ26.8%の増収、EBITDAは前年同期に比べ22.1%の増益、EBITDAマージンは計画の範囲内である33.9%となりました。

なお、当社グループは、コンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。

IFRSに準拠した業績

(単位：百万円)

回次	2025年2月期 第3四半期連結累計期間	2026年2月期 第3四半期連結累計期間	増減率 (%)
会計期間	自 2024年3月1日 至 2024年11月30日	自 2025年3月1日 至 2025年11月30日	
売上収益	83,525	105,936	26.8
売上原価	39,832	46,815	17.5
売上総利益	43,693	59,121	35.3
売上総利益率(%)	52.3%	55.8%	—
販売費及び一般管理費	14,949	23,940	60.1
EBITDA	29,418	35,909	22.1
EBITDAマージン(%)	35.2%	33.9%	—
営業利益	28,747	35,193	22.4
税引前四半期利益	28,688	35,206	22.7
四半期利益	21,200	26,043	22.8

(注) 百万円未満は四捨五入して記載しております。

（2）財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

当第3四半期連結累計期間末における財政状態の状況は以下のとおりであります。

当第3四半期連結累計期間末における資産は、133,470百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,805百万円増加しました。これは主に、現金及び現金同等物が8,245百万円、売上債権及びその他の債権が774百万円増加した一方、棚卸資産が219百万円減少したことによります。負債は、28,467百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,797百万円減少しました。これは主に、その他の流動負債が4,599百万円増加した一方、リース負債が1,553百万円、未払法人所得税が3,996百万円、借入金が786百万円減少したことによります。資本は、105,003百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,602百万円増加しました。これは主に、自己株式が2,451百万円、利益剰余金が12,824百万円増加したことによります。

② キャッシュ・フローの分析

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ8,245百万円増加し、当第3四半期連結累計期間末には68,797百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、27,948百万円（前年同期は25,822百万円の収入）となりました。主な増加は、税引前四半期利益35,206百万円、減価償却費及び償却費1,825百万円、その他の流動負債の増加額4,508百万円、主な減少は、法人所得税の支払額13,213百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、1,183百万円（前年同期は478百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出360百万円、敷金の差入による支出670百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、18,520百万円（前年同期は13,529百万円の使用）となりました。これは、長期借入金の返済による支出788百万円、リース負債の返済による支出1,552百万円、自己株式の取得による支出3,006百万円、配当金の支払額13,174百万円によるものであります。

(参考情報)

当社グループは、投資家が会計基準の差異にとらわれることなく、当社グループの業績評価を行い、当社グループの企業価値についての純粋な成長を把握するうえで有用な情報を提供することを目的として、EBITDAを経営成績に関する参考指標としております。なお、当該EBITDA及び算出方法は以下のとおりであります。

EBITDA :

営業利益+減価償却費及び償却費（使用権資産に係る減価償却費を除く。）±その他調整

(単位：百万円)

回次	2025年2月期 第3四半期連結累計期間	2026年2月期 第3四半期連結累計期間
会計期間	自 2024年3月1日 至 2024年11月30日	自 2025年3月1日 至 2025年11月30日
営業利益	28,747	35,193
調整額：		
+ 減価償却費及び償却費 (使用権資産に係る減価償却費を除く。)(注) 2	431	390
±その他調整(注) 2、3	240	326
調整額小計	671	716
EBITDA	29,418	35,909

(注) 1. 百万円未満は四捨五入して記載しております。

2. 使用権資産に係る減価償却費については「+減価償却費及び償却費」から除いて「±その他調整」に含めています。

3. 「±その他調整」は、IFRS固有の会計処理等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月10日の「2025年2月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想の見通しから変更ございません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年11月30日)	(単位：百万円)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物	60,552	68,797	
売上債権及びその他の債権	22,699	23,473	
棚卸資産	919	700	
その他の金融資産	3,000	3,000	
その他の流動資産	1,429	1,963	
流動資産合計	<u>88,599</u>	<u>97,933</u>	
非流動資産			
有形固定資産	11,620	10,173	
のれん	19,187	19,187	
無形資産	58	102	
その他の金融資産	2,234	2,997	
その他の非流動資産	99	70	
繰延税金資産	2,868	3,008	
非流動資産合計	<u>36,066</u>	<u>35,537</u>	
資産合計	<u>124,665</u>	<u>133,470</u>	
負債及び資本			
負債			
流動負債			
借入金	1,050	525	
リース負債	2,074	2,084	
その他の金融負債	870	799	
未払法人所得税	7,830	3,834	
その他の流動負債	12,335	16,934	
流動負債合計	<u>24,159</u>	<u>24,176</u>	
非流動負債			
借入金	261	—	
リース負債	4,697	3,134	
引当金	1,147	1,157	
非流動負債合計	<u>6,105</u>	<u>4,291</u>	
負債合計	<u>30,264</u>	<u>28,467</u>	
資本			
資本金	282	282	
資本剰余金	8,069	8,293	
自己株式	△8,574	△11,025	
利益剰余金	94,624	107,448	
その他の資本の構成要素	—	5	
親会社の所有者に帰属する持分合計	<u>94,401</u>	<u>105,003</u>	
資本合計	<u>94,401</u>	<u>105,003</u>	
負債及び資本合計	<u>124,665</u>	<u>133,470</u>	

(2) 要約四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

	(単位：百万円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
売上収益	83,525	105,936
売上原価	39,832	46,815
売上総利益	43,693	59,121
販売費及び一般管理費	14,949	23,940
その他の収益	3	12
営業利益	28,747	35,193
金融収益	—	61
金融費用	59	48
税引前四半期利益	28,688	35,206
法人所得税費用	7,488	9,163
四半期利益	21,200	26,043
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	21,200	26,043
四半期利益	21,200	26,043
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	139.31	171.48
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	—	—

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
四半期利益	21,200	26,043

その他の包括利益

純損益に振り替えられることのない項目

その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融
資産

その他の包括利益合計

四半期包括利益

	21,200	26,043
--	--------	--------

四半期包括利益の帰属

親会社の所有者

四半期包括利益

	21,200	26,048
	21,200	26,048

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
2024年3月1日時点の残高	282	8,190	△5,834	71,489	—	74,127
四半期利益	—	—	—	21,200	—	21,200
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	—	21,200	—	21,200
自己株式の取得	—	—	△3,600	—	—	△3,600
自己株式の処分	—	△860	860	—	—	—
配当金	—	—	—	△7,621	—	△7,621
株式報酬費用	—	546	—	—	—	546
連結範囲の変動	—	—	—	△4	—	△4
所有者との取引額等合計	—	△314	△2,740	△7,625	—	△10,679
2024年11月30日時点の残高	282	7,876	△8,574	85,064	—	84,648

当第3四半期連結累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
2025年3月1日時点の残高	282	8,069	△8,574	94,624	—	94,401
四半期利益	—	—	—	26,043	—	26,043
その他の包括利益	—	—	—	—	5	5
四半期包括利益合計	—	—	—	26,043	5	26,048
自己株式の取得	—	—	△3,000	—	—	△3,000
自己株式の処分	—	△549	549	—	—	—
配当金	—	—	—	△13,219	—	△13,219
株式報酬費用	—	773	—	—	—	773
利益剰余金への振替	—	—	—	△0	0	—
所有者との取引額等合計	—	224	△2,451	△13,219	0	△15,446
2025年11月30日時点の残高	282	8,293	△11,025	107,448	5	105,003

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	28,688	35,206
減価償却費及び償却費	1,886	1,825
株式報酬費用	546	773
金融収益	—	△61
金融費用	59	48
売上債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	△792	△774
棚卸資産の増減額（△は増加）	141	219
その他の流動資産の増減額（△は増加）	342	△516
その他の金融負債の増減額（△は減少）	48	△108
その他の流動負債の増減額（△は減少）	4,949	4,508
その他	△10	37
小計	35,857	41,157
利息及び配当金の受取額	—	42
利息の支払額	△47	△38
法人所得税の支払額	△9,988	△13,213
営業活動によるキャッシュ・フロー	25,822	27,948
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△824	△360
敷金の差入による支出	△387	△670
敷金の回収による収入	943	1
その他	△210	△154
投資活動によるキャッシュ・フロー	△478	△1,183
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△788	△788
リース負債の返済による支出	△1,549	△1,552
自己株式の取得による支出	△3,608	△3,006
配当金の支払額	△7,584	△13,174
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,529	△18,520
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	11,815	8,245
現金及び現金同等物の期首残高	45,778	60,552
現金及び現金同等物の四半期末残高	57,593	68,797

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、コンサルティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。